# 平均、最大、最小を求める関数

各チームの勝敗の状況がわかりました。

このデータを少し分析してみましょう。勝敗のデータから、「平均」「最高」「最低」を求めてみましょう。

### 平均を求める

まず、勝ち数の平均を求めてみましょう。

平均を求めるには、AVERAGE関数を利用します。

#### AVERAGE (平均を計算する)

- ○書式: AVERAGE(数値1, 数値2, ...)
- 引数: 数値1, 数値2, ...: 平均を計算するセルの範囲
- ○例:F1~F10セルまでのセルの数値の平均値を計算する

=AVERAGE(F1:F10)

では、次のようにして、関数を使ってみましょう。

- 1. V20セルをクリック
- 2. 数式バーの「関数の挿入」ボタンをクリック
- 3. 利用する関数の選択
  - ○「関数の分類」から「統計」を選択
  - ○「関数名」から「AVERAGE」を選択
  - ○「OK」ボタンをクリック
- 4. 引数の設定
  - ○「数値1」の入力欄をクリックし、V2~V19セルをドラッグして範囲指定 (自動的に「V2:V19」と入力される)
  - ◦「OK」ボタンをクリック

関数の引	鼓		? ×	
AVER	905 鼓値1 [ 鼓値2 [	v2:V19	<b>王</b> = {7,5,10,6/ <b>王</b> = 秋道	(5,8,7,3,4,9)
= 5.8888888899 引鼓の平均値を返します。引鼓には、鼓値、鼓値を含む名前、配列、セル参照を指定できま す。				
	<b>数値1:</b>	数値1.数値2には平均を求め	わたい数値を、1 から 30 個まう	き指定します。
数式の約	待果 =	5.88888889		
20986	011200		OK	キャンセル

## 最大値を求める

次に、どこが勝ち数が一番多いかを、調べてみましょう。それには、勝ち数の中の最大の値を調べてみましょう。

最大値を求めるには、MAX関数を利用します。

#### MAX(指定された範囲の最大の数値を返す)

- ○書式: MAX(数値1, 数値2, ...)
- 引数: 数値1, 数値2, ...: 最大を求めるセルの範囲

。例:G1~G10セルまでのセルの数値の最大値を求める

=MAX(G1:G10)

では、次のようにして、関数を使ってみましょう。

- 1. V21セルをクリック
- 2. 数式バーの「関数の挿入」ボタンをクリック
- 3. 利用する関数の選択
  - ○「関数の分類」から「統計」を選択
  - ○「関数名」から「MAX」を選択
  - ◦「OK」ボタンをクリック
- 4. 引数の設定
  - ○「数値1」の入力欄をクリックし、V2~V19セルをドラッグして範囲指定
  - (自動的に「V2:V19」と入力される)
  - 「OK」ボタンをクリック

### 最小値を求める

次に、どこが勝ち数が一番少ないかを、調べてみましょう。それには、勝ち数の中の最小の値を調べてみましょう。

最小値を求めるには、MIN関数を利用します。

#### MIN(指定された範囲の最小の数値を返す)

- ○書式: MIN(数値1, 数値2, ...)
- 引数 : 数値1, 数値2, ... : 最小を求めるセルの範囲
- ○例:H1~H10セルまでのセルの数値の最小値を求める

=MIN(H1:H10)

では、次のようにして、関数を使ってみましょう。

- 1. V22セルをクリック
- 2. 数式バーの「関数の挿入」ボタンをクリック
- 3. 利用する関数の選択
  - ○「関数の分類」から「統計」を選択
  - ○「関数名」から「MIN」を選択
  - ○「OK」ボタンをクリック
- 4. 引数の設定
  - 「数値1」の入力欄をクリックし、V2~V19セルをドラッグして範囲指定 (自動的に「V2:V19」と入力される)
  - ∘「OK」ボタンをクリック

# 計算式のコピー

これで、勝ち数の「平均」「最高」「最低」が分析できました。

のこりの引き分け数や負け数も分析してみましょう。オートフィル機能や、セルのコピー(<u>第4回で紹介</u>)を使って、 V20~V22セルの計算式を、W20~W22セルやX20~X22セルにコピーしてください。

次へに進んでください。

}}